

令和8年2月10日

子ども会育成会長 様

市川市子ども会育成会連絡協議会

会 長 亀 山 達 次

令和7年度 第11回 子ども会関係文書の発送について

立春の候、各子ども会におかれましては、益々ご健勝のことと推察いたします。日頃より、地域における青少年の健全育成に多大なご協力とご理解を賜り、心より感謝いたします。

つきましては、第11回目の文書を下記のとおり送付いたしますので、よろしくお取り計らい下さいますようお願い申し上げます。

記

1. 令和7年度 子ども会歳末助け合い募金 報告書・感謝状（社会福祉協議会・いちされん）

○問い合わせ先

〒272-0023 市川市南八幡2-20-2

市川市教育委員会 教育振興部 生涯学習振興課

電話 047-320-3343 （担当：久木、鹿野）

令和8年2月10日

地区長 様

市川市子ども会育成会連絡協議会

会 長 亀 山 達 次

令和7年度 第11回 子ども会関係文書の発送について

立春の候、各子ども会におかれましては、益々ご健勝のことと推察いたします。日頃より、地域における青少年の健全育成に多大なご協力とご理解を賜り、心より感謝いたします。

つきましては、第11回目の文書を下記のとおり送付いたしますので、よろしくお取り計らい下さいますようお願い申し上げます。

記

1. 令和7年度 子ども会歳末助け合い募金 報告書・感謝状（社会福祉協議会・いちされん）
2. （地区長のみ）令和7年度 地区分配金の返還について

○問い合わせ先

〒272-0023 市川市南八幡2-20-2

市川市教育委員会 教育振興部 生涯学習振興課

電話 047-320-3343 （担当：久木、鹿野）

令和8年2月10日

子ども会育成会長 様

市川市子ども会育成会連絡協議会
会 長 亀山 達次

令和7年度 子ども会歳末助け合い募金の報告について

昨年12月に実施いたしました子ども会歳末助け合い募金につきましては、多くの会員のみなさまのご協力により下記の通り多額の浄財が寄せられました。厚く御礼申し上げます。

なお、集まった募金は昨年12月19日に第3地区と第8地区の代表児童より、田中市長へ贈呈の後、市川市社会福祉協議会に委託いたしましたので、ご報告させていただきます。

最終的に募金は市川市社会福祉協議会から特定非営利活動法人「いちされん」に寄付され、地域福祉に役立てられました。

つきましては、別紙「感謝状」も併せてご覧ください。

【令和7年度 子ども会歳末助け合い募金団体別募金一覧】

・本年度期間内受付分

No.	団体名	金額（円）
1	中国分	7,780
2	北国分堀之内	2,591
3	つくし	7,000
4	市川南	2,000
5	新田2・3丁目	5,000
6	新田4丁目	2,000
7	新田1丁目くるみ	3,000
8	白幡	5,000
9	美里苑	3,000
10	門前	5,000
11	第8地区	10,000
12	高石神	3,000
13	中山	4,760
14	高谷	2,000
15	原木	2,000
16	田尻	2,000
17	本塩	3,000
18	募金箱	14,667
合 計		83,798

令和7年度募金（令和7年度市川市社会福祉協議会委託分）

総合計 83,798円

御 礼

時下ますますご健勝のこととお喜び
申し上げます

この度は社会福祉に深いご理解をいただき
お心のこもったご寄附を賜わりましたこと
厚くお礼申し上げます

ご厚志は地域福祉増進のため有効に
活用させていただきます

本協議会も皆様方のご支援のもと

更に福祉向上に努めてまいりますので
今後ともご理解を賜わりますよう

お願い申し上げ略儀ではございますが
感謝のしるしとさせていただきます

令和七年十二月吉日

社会福祉法人 市川市社会福祉協議会
会長 桑 原 経 子



市川市子ども会育成会連絡協議会 様

令和7年12月26日

市川市子ども会育成会連絡協議会
会長 亀山 達次 様

特定非営利活動法人いちされん
理事長 船瀬 悟

寄付金のお礼状

拝啓

寒冷の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度は私共、障害者の地域福祉を推進する団体の法人「いちされん」のためにご寄付を賜りまして、心より感謝申し上げます。

市川市子ども会育成会連絡協議会の皆様方には、これまでも障害者福祉に多大なるご理解、ご厚意を頂いております上、今年も更なるご尽力を賜りまして、関係者一同大変感激しております。

皆様方のご厚意は、「いちされん」の更なる発展ために、大切に利用させて頂きたいと思っております。

福祉情勢も大変厳しい昨今ではありますが、貴協議会様のように福祉に多大なご理解を頂ける団体がありますことは、私共にとっては励みになりますし、益々地域の中で何らかの役割を持って活動してゆきたいという思いを新たに致します。

どうぞ、今後ともご指導ご鞭撻を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

敬具